

複合的な若者支援窓口の創設を！

青木 佑介  
(市民自治フォーラム)



**質問** 若者の抱える課題が複雑化する中で、若者支援課を設立し、市の未来を担う若者の支援を進めていくべきであると考えますが、市の見解を伺う。  
**答弁** 簡素で効率的な組織体制が求められており、課の創設は難しい。  
**質問** 他市が行っている若者の実態調査を行う考えは。  
**答弁** 子ども・若者計画策定の予定がないため、計画策定の基礎資料となるアンケート調査を実施する予定はない。

**質問** 街区公園の改修について、①ベンチや金網の計画的な改修・修繕が必要と思うが、②遊具の更新に当たって近隣住民の要望等の聞き取り調査を行う予定はないのか伺う。  
**答弁** ①予算の範囲内で優先順位をつけながら修繕等を実施したい。②現状では行う予定はないが、施策成果アンケートの自由欄を参考にしながら修繕等を実施したい。

所沢街道と市内公園の整備状況について

引間 太一  
(ニューウェーブ)



**質問** 都道東京所沢線(第4号)歩道整備事業に関する基本協定における都と市の役割と進捗状況は。  
**答弁** 当該基本協定は、事業施行に関する基本的事項を定めており、用地取得に関する業務を市が、構築に係る設計・調査・工事に関する業務などを都が担い、事業に要する費用は原則、都が全額負担する。昨年度末に航空測量が完了し、今年度から道路線形の詳細な検討と各種協議を行う予定である。

**質問** ①市内の公園施設の整備はどのように進められているのか、②都立六仙公園の用地取得の状況は。  
**答弁** ①平成28年3月に策定した公園施設の長寿命化計画に基づき、老朽化した遊具などの設備の更新を順次行っている。②平成30年度末現在、都は、都立六仙公園の公共用地を除いた用地取得率で約65%、約7.9畝の買収を完了している。

都市計画道路整備事業について

当麻 一哉  
(自民クラブ)



**質問** 都市計画道路東3・4・21号線整備事業により幸町五丁目冠水は解消されると思うが、道路に併せて水道もでき、その先に冠水の影響が生じるのではないかと伺う。  
**答弁** 冠水の対策としては、公共下水道雨水事業の整備が最も有効な方法であることから、都市計画道路との一体的な公共雨水管の整備を進める。

**質問** 平成28年2月の東久留米市観光振興分析調査報告書において、観光振興に向けた展開の方向性の中に、「東久留米市内に手塚ワールドを『O2O』で全面展開」として記されている。市制施行50周年に向けて取り組む事業として意義があり、観光振興に結び付けるべきと考えが見解を伺う。  
**答弁** 故・手塚治虫氏のキャラクターを使ったオプジェはすでに他の自治体にも存在しており、活用している他自治体の状況を整理したい。

**質問** 来年、市制施行50周年を迎える。若い世代が主役になれるような取り組みを考えていただきたいが見解を伺う。  
**答弁** 新たにそのような仕組みを作って取り組む予定はないが、全市を挙げてお祝いするムードとなるよう、機運を高めていければと考えている。

# 一般質問



本会議の進行を務める富田竜馬議長

上の原地区の更なるまちづくり

野島 武夫  
(自民クラブ)



**質問** 上の原地区のまちづくりで、開発途上および未整備の区画や施設について、今後の計画・見直しを聞く。  
**答弁** 福祉・交流地区内の約30000平方メートルの区画では、医療系・飲食関係等の事業者の開業を予定。日帰り温泉施設の東側の低層の住宅を中心とした良好な住宅地の形成を目指す区画のうち、都市再生機構分の約1万1000平方メートルは、既に事業者へ土地譲渡が行われている。新たな屋外運動施設および上の原公園の整備は、予定通り進捗している。

**質問** 市内での振り込め詐欺被害の状況および撲滅対策としての自動録音機の配布状況と今年度の予定は。  
**答弁** 昨年度と今年度の4月期対比は2件減少だが、被害額は昨年度総額を上回る状況。自動録音機の配布は市事業で平成29年度より実施。毎年度100台を配布し本年度も7月から実施予定。

次期長期総合計画策定の進捗について

島崎 孝  
(自民クラブ)



**質問** 次期長期総合計画の基礎調査報告書は、現行の第4次長期総合計画の基礎調査報告書の取りまとめ方に違いがあるのか伺う。  
**答弁** おおむね同様だが、異なる点は基本目標ごとに各課が所管する関連行政計画を網羅的に掲載した。また、人口および財政フレームに特化した冊子を別に作成した。

**質問** 人口フレームの内容について推計結果の説明を願う。  
**答弁** 計画の終期である令和12年には基準年から5000人ほど、43%減少する見込み。さらに10年先では、基準年から1万人弱、84%減少する見込み。年齢3階層別の増減率は、令和12年には、生産年齢人口が6%減少し、老年人口は46%増加する見込み。さらに10年先では、基準年から生産年齢人口が17.8%減少し、老年人口は16.6%増加する見込み。

**質問** 次期長期総合計画の基礎調査報告書は、現行の第4次長期総合計画の基礎調査報告書の取りまとめ方に違いがあるのか伺う。  
**答弁** おおむね同様だが、異なる点は基本目標ごとに各課が所管する関連行政計画を網羅的に掲載した。また、人口および財政フレームに特化した冊子を別に作成した。

体育館へのエアコン設置を目指す！

三浦 猛  
(公明党)



**質問** 断熱工事を伴わず、比較的安価な経費で設置できる入付空気調方式の冷暖房機器がある。他自治体では、5年リース契約で、総額2300万円。都の補助金活用で、市の負担は1150万円となる。当市が取り組むならばこれが最善の方法であると考えますが。  
**答弁** 施設整備プログラムに沿って、建物等の老朽化対策に取り組んでいる。特別教室のエアコン設置、トイレの洋式化などを進める中、体育館へのエアコンを設置する財源を捻出することも非常に厳しい状況である。

**質問** 同プログラムの遂行ですら厳しいことは、議会全員が認識していることだと思つ。しかし、今回の都の補助金をゼロでスルーしてはならないと考える。全校でなくとも、例えば部活動で毎日のように体育館を使用する中学校7校に設置を検討してはどうか。  
**答弁** ご意見として承る。

切れ目のない児童発達支援の充実を

阿部 利恵子  
(公明党)



**質問** 市内ホームセンター・ドラッグストア等との災害時協定の進捗状況は。  
**答弁** 市内にホームセンターが5事業者、ドラッグストアチェーン店が8事業者あり、10月末の締結を目的に調整している。

**質問** わかくさ学園の児童発達支援センター移行について、①移行による利点と、②設置までのスケジュールは。  
**答弁** ①施設の有する専門性を生かし、地域の障害児やその家族の相談、障害児を預かる施設への援助・助言など、地域の中核的な療育支援施設としてより多くの支援が行えること、就学前18歳未満の就学期まで切れ目のない支援ができることなどが挙げられる。②来年4月の改組予定に向け、児童発達支援センター設置に向けた基本計画を意見公募を経て策定し、同計画に沿った児童発達支援センター設置条例を第4回市議会定例会に提案する予定。

**質問** わかくさ学園の児童発達支援センター移行について、①移行による利点と、②設置までのスケジュールは。  
**答弁** ①施設の有する専門性を生かし、地域の障害児やその家族の相談、障害児を預かる施設への援助・助言など、地域の中核的な療育支援施設としてより多くの支援が行えること、就学前18歳未満の就学期まで切れ目のない支援ができることなどが挙げられる。②来年4月の改組予定に向け、児童発達支援センター設置に向けた基本計画を意見公募を経て策定し、同計画に沿った児童発達支援センター設置条例を第4回市議会定例会に提案する予定。

待機児童がいるのに！しんかわ保育園を！

永田 雅子  
(日本共産党)



**質問** 保育所等利用待機児童が生じている中、来年度のしんかわ保育園の1歳児募集停止を見直すべきでは。  
**答弁** 量の見込みや確保体制の数字は、子ども・子育て会議において精査中で確定したものではない。確定後、必要な体制を整えていくことになる。4月1日現在の1歳児は提供体制を二丁が上回ったが、施設改修工事により定員を減らしていた施設や、移転によりこれまでよりも定員を増やせる施設もあり、受け入れ可能と考えている。

**質問** 児童保育所待機児童解消への取り組みとその見込みは。  
**答弁** 学校の空調設備のある特別教室等の活用について教育委員会と調整を図っている。そこに勤務する嘱託員の募集を行っているが、確保のめどは立っていない。新1年生の待機児童3名の対応では、児童館の利用について説明しており、1名が利用している。

東久留米の国保税高すぎでは？

村山 順次郎  
(日本共産党)



**質問** 国民健康保険制度について、モデル世帯では本市の国保税は都内の他区市町村と比べて高いと認識するが、本市国保税の水準への見解を伺う。  
**答弁** 令和元年度は消費税込に配慮し国保税医療分の所得割率、均等割額は平成30年度と同率同額としており、水準は相対的に下がっている。

**質問** 西部地域センター旧滝山児童館跡スペースは、わかくさ学園発達相談室等として活用されることとなっている。①利活用の検討の段階と実施設計の段階でレイアウトの変更はあるか、②相談室利用者への情報提供は工事前適切に行う必要があると思うが。  
**答弁** ①パブリックコメントや関係者の意見、現場の職員等に相談しながら設計を進めた。②レイアウト図面は示せる時期が来たからお見せしたい。また、近いうちに利用者へ移転の説明を行いたい。

**質問** 国民健康保険制度について、モデル世帯では本市の国保税は都内の他区市町村と比べて高いと認識するが、本市国保税の水準への見解を伺う。  
**答弁** 令和元年度は消費税込に配慮し国保税医療分の所得割率、均等割額は平成30年度と同率同額としており、水準は相対的に下がっている。